

令和7年度 第2回学校運営協議会（記録）

日時：令和8年3月6日（金）15:30～16:45

場所：麻生高等学校 会議室

委員：専修大学入学センター部長 小川 裕則（欠席）

東京都市大学入試部長 小澤 亮賀（欠席）

川崎市立金程小学校長 芦刈 竜哉（欠席）

川崎市立金程中学校長 金子 清

金程町会会長 豊丹生 信隆

金程永久の会会長 小松原 一剛

麻生区地域教育会議議長 名古屋 洋一

麻生高等学校PTA会長 佐藤 恵介

麻生高等学校長 大野 俊世

○校長挨拶

○学校評価部会

（1）学校評価報告書（実施結果）について

教育課程・学習指導

- ・新採用教員が他教科の授業を見学し職員会議で報告するなど教科を超えて授業改善の取組を深めた。今後も、生徒が今何を目的として学習しているかがわかりやすい授業づくりに取り組んでいく。
- ・生徒は、他者の考えを知る力が低い傾向にある。授業の中で取り組んでいく必要がある。
- ・国際理解教育については昨年度から交流会形式で行っているが、今年度も肯定的な意見が多かった。

生徒指導・支援

- ・教育相談の組織的な体制づくりをグループで検討している。教育相談係を上手く活用しながら、生徒の多様な悩みや相談への体制構築に取り組んでいく。
- ・遅刻について、過去に遡って件数の推移をまとめたが、今年度の3学年（40期）以降の学年では、これまで2，3学年で増加していた件数を激減させることができた。サポートドック内の規範意識に関するアンケート集約にも今後反映するよう取り組んでいきたい。
- ・自転車通学の生徒だけでなく全校生徒に向けて、麻生警察から法改正に関する講習会を実施する予定である。

生徒会指導

- ・部活動の入部体験期間を延ばした効果か、部活動加入率が増加した。今後も継続していく。
- ・体育祭、文化祭は毎年前年度のうちから生徒が中心となって準備を進めている。生徒の意見を取り入れ、体育祭では競技種目を見直し、文化祭では開催曜日をこれまでの土日から金曜日と土曜日にすることとした。
- ・次年度の文化祭では現金を扱わない電子決済を検討している。

進路指導・支援

- ・本校生徒はまじめでコツコツと取り組む。それを生かした進路を考えさせたい。
- ・スタディサプリは出された課題だけでなく自分でやりたいところを取り組めるところがメリットと感じている。生徒の弱点克服に活用させたい。
- ・2年生で受検することとしている英検準2級の一次合格の割合が昨年度を大きく下回った。英語の教員と協力しながら指導体制を見直す。

地域等との協働

- ・令和8年度から PTA 加入率が下がる見通しがある。活動を見直しつつ、生徒のためになる活動を目指したい。
- ・ホームページの更新回数を増やすことができた。
- ・説明会では生徒がボランティアで準備、司会を行い、アンケートで好評をいただいた。
- ・部活動体験会を試行したが、こちらもアンケートでは好評であった。
- ・PTA と協働して制服のリユース販売を実施し、70 名程度の生徒が購入した。

学校管理・運営

- ・月に一度の事故防止研修会を行い、事故・不祥事を未然に防止した。
- ・ネットバンキングの導入や業務アシスタントへの業務移行などを行い、職員の会計業務の軽減を図った。
- ・電子黒板や保護者との連絡ツールなど新しいものが立て続けに導入されたため、有効活用を進めていく必要がある。

(2) 質疑応答・意見

- ・他者の考えを知る機会はあるのか。
⇒例えば、授業 1 コマの中で他者の考えをインプットし自分の考えをアウトプットする時間を作るなどしている。
- ・国際教育に力を入れるとよいのではないか。ホームステイに関わる何かはあるか？
⇒具体的にはない。⇒学校からの支援があるとアピールポイントになるのではないかな。
- ・学校外からの苦情についてはどのように指導しているか。
⇒生徒が特定された場合は個人にも指導するが、全体に対してもその都度行っている。
- ・生徒のメンタルケア、職員のメンタルケアはどのように工夫しているか。
⇒生徒へはサポートドックを活用している。職員については、誰でも意見を言うことができ、誰でも相談できる職場づくりに努めている。
- ・PTA は任意加入であるが、小・中学校ではほとんど加入している。
- ・生徒数の減少について心配している。
- ・今年度定員割れしたとことと金程中学校内のニーズに差がある。学校説明会の内容にはどのような工夫があるのか。
⇒カリキュラムの説明、生徒による部活動紹介。夏休みの予約制学校案内。学校が落ち着いている面を強調したいが受検者数の増加につながらない。
⇒生徒が作った動画でアピールもできるのではないかな。

○地域連携部会・キャリア部会

(1) 活動（実施結果）について、資料に基づいて説明。

(2) 質疑応答・意見

- ・部活動体験等は小学校・中学校・高校（の立地）が近いという特徴を生かしてもらいたい。
- ・地域と学校との結びつきが意外と少ない。芸術鑑賞会やグラウンドでやるイベント等にも呼んでもらえるとよい。
- ・地域からは（麻生高校が）「国際教育」（を特色として取り組んでいること）が見えない。
- ・ファミリーマート周辺のゴミについて周辺住民から苦情がきている。麻生高校生とは限らないが、高校生の地域美化作業がもう少しアピールできるとよい。
- ・職業人 OB の講演会はあるのか。
⇒フランスでアニメに関する仕事をしている卒業生から連絡をいただいた。
- ・「問いづくり」のトレーニングについては AI も活用してほしい。